

徳島県電子入札システム

入札参加者様向け設定手順書

第 1.3 版

2025 年 10 月 14 日

富士通 Japan 株式会社

改版履歴

版数	作成日／変更日	改版内容
第 1.0 版	2022 年 1 月 31 日	初版作成
第 1.1 版	2022 年 5 月 9 日	検証サイト削除
第 1.2 版	2023 年 12 月 8 日	補助アプリ V1.4 に対応 8. 接続テスト 削除
第 1.3 版	2025 年 10 月 14 日	Windows10 を削除

目次

1. はじめに	3
2. 設定の順序.....	4
3. 事前検証ツールの実行	5
3.1. 事前検証ツールの入手.....	5
3.2. 事前検証ツールの実行.....	5
3.3. 事前検証ツール実行結果の確認	7
3.4. 事前検証ツール実行の再実行.....	10
4. ブラウザのインストール.....	11
4.1. Microsoft Edge のインストール	11
5. ブラウザの設定	12
5.1. Microsoft Edge の起動方法	12
5.2. Microsoft Edge の設定.....	13
6. 電子入札補助アプリのバージョンアップ	21
7. 電子入札補助アプリの設定	22

1. はじめに

本書は、電子調達システムの利用に向けた準備・設定を行うマニュアルです。

各画面イメージは、実際に表示される画面内容と異なる場合がございますので、ご了承ください。

略称について

- Edge : Microsoft Edge の略です。

登録商標について

- SuperCALS は、富士通 Japan 株式会社の登録商標です。
- Internet Explorer および Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他の会社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

2. 設定の順序

電子入札システムを利用する際は、Microsoft Edge を利用ください。

以下の順序で各種設定を行います。

No.	実施内容	説明
1	事前検証ツールの実行	事前検証ツールを実行し、設定が必要な項目を確認します。
2	ブラウザ(Edge)のインストール	事前検証ツールにて、ブラウザ(Edge)のインストールが必要となった場合に実施します。
3	ブラウザ(Edge)の設定	事前検証ツールにて、ブラウザ(Edge)の設定が「要確認」だった場合に実施します。 設定項目は以下になります。 ・キャッシュクリア ・ポップアップ許可
4	電子入札補助アプリのバージョンアップ	事前検証ツールにて、電子入札補助アプリのバージョンアップが必要となった場合に実施します。
5	電子入札補助アプリの設定	事前検証ツールにて、電子入札補助アプリのインストールまたはアップデートが必要となった場合に実施します。

3. 事前検証ツールの実行

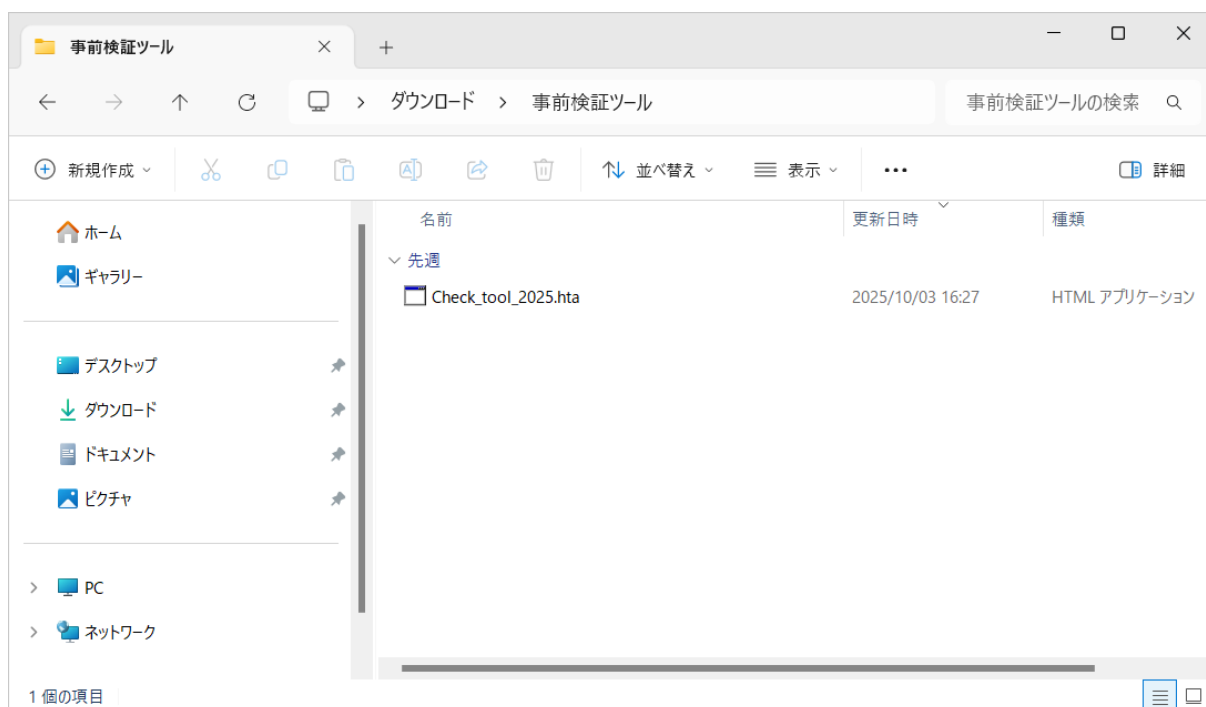
3.1. 事前検証ツールの入手

事前検証ツールは徳島県電子入札ホームページより取得ください。

URL: <https://e-denshinyusatsu.pref.tokushima.lg.jp/archives/17635>

3.2. 事前検証ツールの実行

- ① 『3.1. 事前検証ツールの入手』でダウンロードした ZIP ファイルを解凍します。
- ② 解凍されたフォルダを開き、事前検証ツール『Check_tool_2025.hta』をダブルクリックし、実行します。



- ③ ツールが実行されると、以下のようなイメージの画面が表示されます。
- 表示される確認結果はパソコンにより異なるため、下の画像と同じではありません。
- 結果の見方は次項以降で解説します。

(表示例)

電子入札システム動作環境確認

Ver.2.70

再読み込み

以下の各確認結果が【OK】であることをご確認ください。

【要確認】が表示された場合は、記載された内容に従い、ご対応ください。

1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認

クライアントの各種ソフトのバージョンが動作確認済の組み合わせかを確認した結果は次の通りです。

この端末で使用している各種ソフトのバージョン

	バージョン	確認結果
OS	Windows 11	【OK】
Microsoft Edge	119.0.2151.97	【OK】
電子入札補助アプリ	V1.4.0	【OK】

2. Microsoft Edgeのポップアップ許可設定確認

Microsoft Edgeにてポップアップが許可されているかを確認した結果は次の通りです。

【要確認】

<https://www.e-nyusatsu-tok.jp> (電子入札システムURL) がポップアップ許可されていない可能性があります。

◆設定ファイルの場所指定◆

Microsoft Edgeの設定ファイルの場所は自動で判断しています。

設定ファイルの場所が読み込めていない(デフォルトから変更した)場合は設定ファイルの場所を指定してください。

① Microsoft Edgeで「edge://version/」にアクセスします。

② 表示された「プロファイル バス」の内容を以下に入力して「check」ボタンをクリックします。

プロファイル バス:

3. 電子入札補助アプリ 許可URL設定確認

電子入札補助アプリの許可URLが登録されているかを確認した結果は次の通りです。

【要確認】

<https://www.e-nyusatsu-tok.jp> (電子入札システムURL) が許可URLリストに正しく設定されていない可能性があります。

<https://www.e-nyusatsu-tok.jp> を電子入札補助アプリの許可URLに設定してください。

再読み込み

Copyright 2021-2023 Fujitsu Japan LIMITED

3.3. 事前検証ツール実行結果の確認

① クライアントの各種ソフトのバージョン確認

お使いのパソコン環境の情報が表示されます。以下、表示例です。

1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認		
クライアントの各種ソフトのバージョンが動作検証済の組み合わせかを確認した結果は次の通りです。		
この端末で使用している各種ソフトのバージョン		
	バージョン	確認結果
OS	Windows 11	【OK】
Microsoft Edge	119.0.2151.97	【OK】
電子入札補助アプリ	V1.3.0	【要確認】

補助アプリがV1.4.0にバージョンアップされていません。
補助アプリをV1.4.0にバージョンアップしてください。

項目	内容
OS	パソコンの OS バージョンが表示されます。 Windows 11 をご利用ください。 ※Windows10 のマイクロソフト社サポート期限が 2025 年 10 月 13 日 (月)までのため
Microsoft Edge	Edge がインストールされている場合、バージョンが表示されます。 89 以降のバージョンにてご利用ください。88 以前のバージョンの場合、バージョンアップが必要です。 『インストール未』の場合、P11 の『4. ブラウザのインストール』にてインストールしてください。
電子入札補助アプリ	電子入札補助アプリのバージョンが表示されます。 V1.3.0 以下の場合、V1.4.0 以降へのバージョンアップが必要ですので、P21 の『6. 電子入札補助アプリのバージョンアップ』を参照してください。2023 年 12 月時点の最新版アプリは V1.4.0 です。 ※V1.1.1 の場合、バージョンは V1.1.0 と表示されます。

※表示例2 Edge のバージョンが88以前の場合は『要確認』になります。

1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認

クライアントの各種ソフトのバージョンが動作検証済の組み合わせかを確認した結果は次の通りです。

この端末で使用している各種ソフトのバージョン

	バージョン	確認結果
OS	Windows 11	【OK】
Microsoft Edge	880.1072.76	【要確認】
電子入札補助アプリ	V1.4.0	【OK】

88 以前の場合【要確認】になります。

Microsoft Edge (Chromium)のバージョンが88以下です。
Microsoft Edge (Chromium)を89以降にバージョンアップしてください。

② Microsoft Edge のポップアップ許可設定確認

『要確認』の場合、P12 の『5.ブラウザの設定』に従って設定をしてください。

2. Microsoft Edgeのポップアップ許可設定確認

Microsoft Edgeにてポップアップが許可されているかを確認した結果は次の通りです。

【要確認】

<https://www.e-nyusatsu-tok.jp>（電子入札システムURL）がポップアップ許可されていない可能性があります。

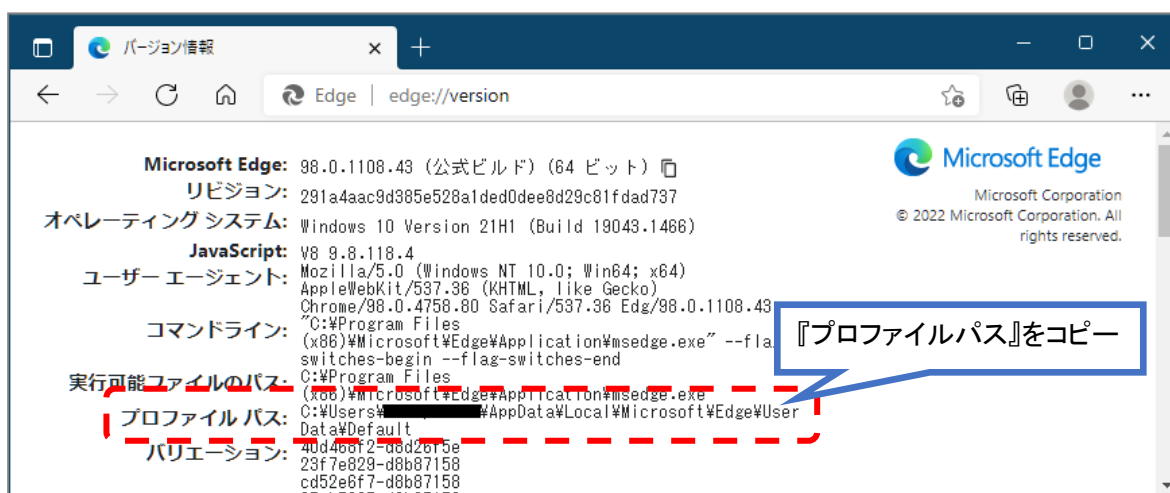
※設定情報が読み込めなかった場合、以下の【要確認】が表示されます。

表示された場合は、以降の 1) ～ 2) を実施してください。

【要確認】

設定情報が読み込めませんでした。

1) Microsoft Edge で「edge://version/」にアクセスします。



2) 表示された「プロファイルパス」の内容を以下に入力して「check」ボタンをクリックします。

◆設定ファイルの場所指定◆

Microsoft Edgeの設定ファイルの場所は自動で判断しています。

設定ファイルの場所を読み込めていない(デフォルトから変更した)場合は設定ファイルの場所を指定してください。

① Microsoft Edgeで「edge://version/」にアクセスします。

② 表示された「プロファイルパス」の内容を以下に入力して「check」ボタンをクリックします。

プロファイルパス:

結果が『要確認』の場合、P13 の『5.2. Microsoft Edge の設定』に従って設定をしてください。

③ 電子入札補助アプリ 許可 URL 設定確認

電子入札補助アプリのバージョンが V1.3.0 以前の場合、『対象外』となります。

P21 の『6. 電子入札補助アプリのバージョンアップ』に従ってバージョンアップをしてください。

3. 電子入札補助アプリ 許可URL設定確認

電子入札補助アプリの許可URLが登録されているかを確認した結果は次の通りです。

【対象外】

電子入札補助アプリがインストールされていないか旧バージョンのため、判定できません。

電子入札補助アプリのバージョンが V1.4.0 以降 で 許可 URL 設定がされていない場合、『要確認』となります。

P22 の『7. 電子入札補助アプリの設定』に従って許可 URL の設定をしてください。

3. 電子入札補助アプリ 許可URL設定確認

電子入札補助アプリの許可URLが登録されているかを確認した結果は次の通りです。

【要確認】

<https://www.e-nyusatsu-tok.jp> (電子入札システムURL)が許可URLリストに正しく設定されていない可能性があります。
<https://www.e-nyusatsu-tok.jp> を電子入札補助アプリの許可URLに設定してください。

3.4. 事前検証ツール実行の再実行

ソフトウェアのインストールや設定を実施した後に、事前検証ツールを再実行し『OK』となる事を確認します。

事前検証ツールを再実行する場合、再度 P5 の『3.2. 事前検証ツールの実行』を行うか、事前検証ツール右上の『再読み込み』ボタンをクリックします。

4. ブラウザのインストール

事前検証ツールの「1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認」で以下の表示(要確認)が出ている場合は、電子入札システムで利用するブラウザをインストールします。

Microsoft Edge	インストール未	【要確認】
----------------	---------	-------

既に Microsoft Edge がインストールされている(『OK』と表示された)場合、本章はスキップしてください。

4.1. Microsoft Edge のインストール

以下のサイトより Microsoft Edge のインストーラーをダウンロードし、実行してください。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge>

インストール完了後に、事前検証ツールを再実行し、『1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認』の『Microsoft Edge』の確認結果が『OK』となっていることを確認してください。

Microsoft Edge	95.0.1020.30	【OK】
----------------	--------------	------

5. ブラウザの設定

事前検証ツールの「2. Microsoft Edge のポップアップ許可設定確認」で以下の表示(要確認)が出ている場合は、電子入札システムで利用するブラウザ(Microsoft Edge)の設定を行います。

2. Microsoft Edgeのポップアップ許可設定確認

Microsoft Edgeにてポップアップが許可されているかを確認した結果は次の通りです。

【要確認】

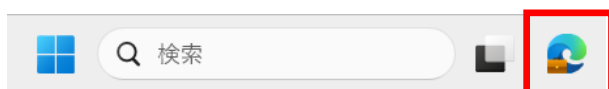
5.1. Microsoft Edge の起動方法

(1) 起動手順(※Window11 の場合)

以下のいずれかの操作方法で「Microsoft Edge」を起動します。

(方法1)

タスクバーにある「Microsoft Edge」のアイコンをクリックします。



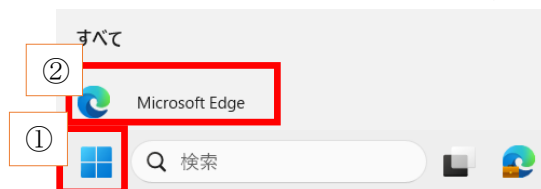
(方法2)

デスクトップ画面にある「Microsoft Edge」のショートカットをダブルクリックします。



(方法3)

「Windows マーク」から「Microsoft Edge」をクリックします。

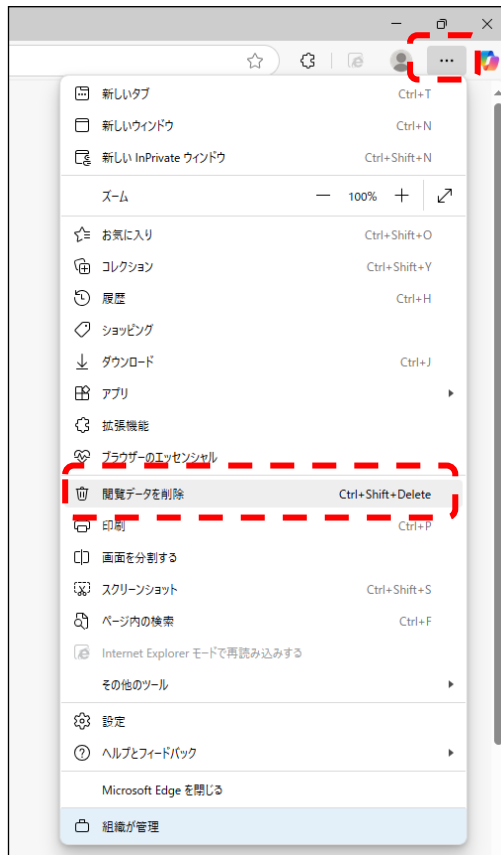


すると、Microsoft Edge が起動します。

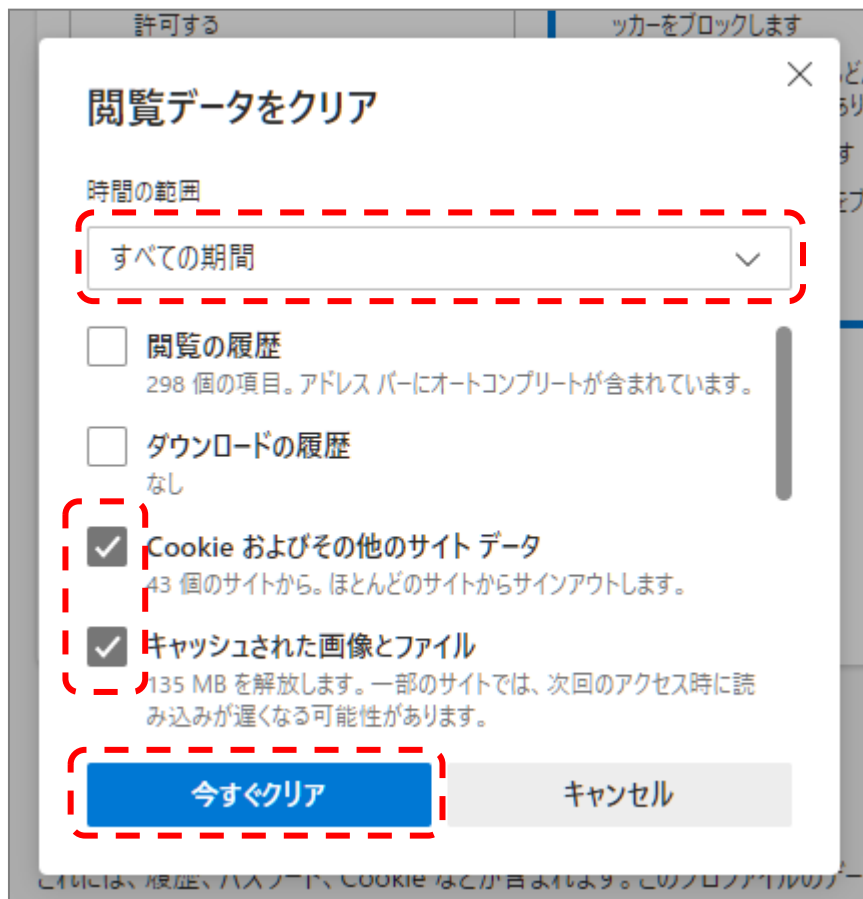
5.2. Microsoft Edge の設定

(1) キャッシュクリア

- ① Microsoft Edge のウインドウ右上の『×』ボタンのすぐ下にある『…』をクリックし、表示されたメニューの『閲覧データを削除』をクリックします。



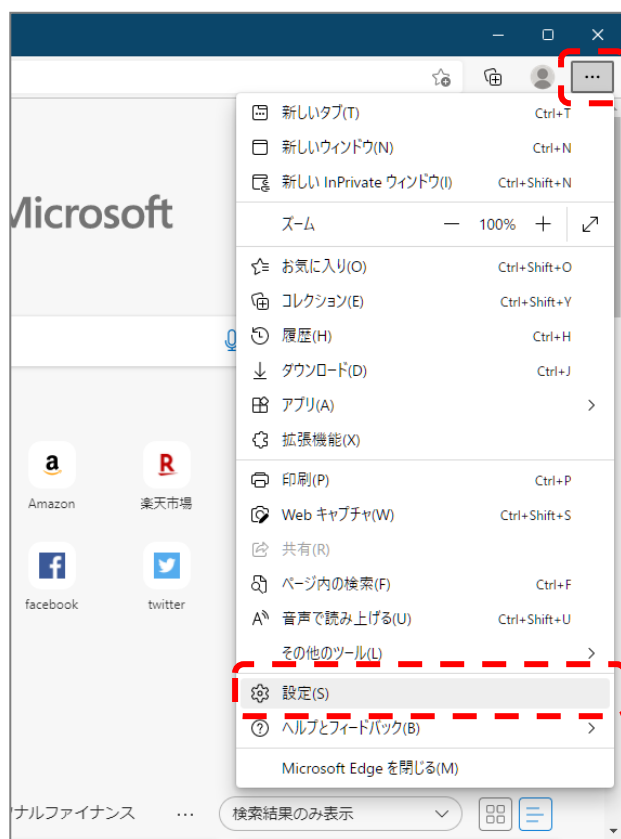
- ② 時間の範囲は『すべての期間』を選択し、『Cookie およびその他のサイトデータ』と『キャッシュされた画像とファイル』のチェックボックスにチェック☑をし、**今すぐクリア** ボタンをクリックします。



以上でキャッシュクリアは完了です。続けて、ポップアップ許可登録を実施ください。

(2) ポップアップ許可登録

- ① Microsoft Edge のウインドウ右上の『×』ボタンのすぐ下にある『…』をクリックし、表示されたメニューの『設定』をクリックします。



- ② 画面左側のメニューにある『Cookie とサイトのアクセス許可』をクリックし、表示された画面ページ内にある『ポップアップとリダイレクト』をクリックします。

※『Cookie とサイトのアクセス許可』が表示されない場合、手順⑤に進んでください。



- ③ 表示された画面の『ポップアップとリダイレクト』をクリックします。



- ④ 『許可』の右にある **追加** をクリックします。

※『追加』クリック後は手順⑨に進んでください。



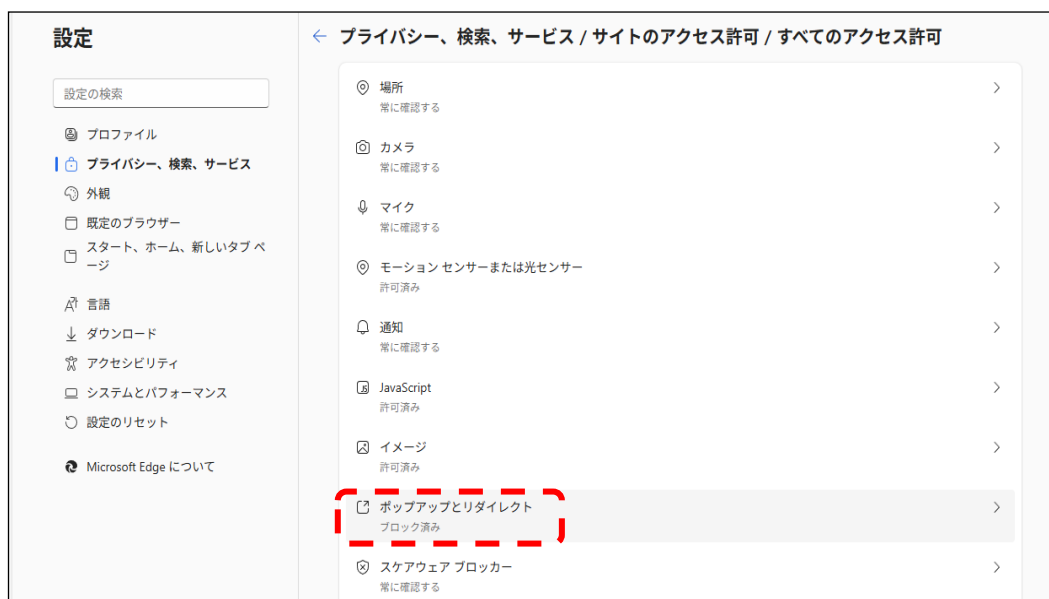
- ⑤ 画面左側のメニューにある『プライバシー、検索、サービス』をクリックし、表示された画面の『サイトのアクセス許可』をクリックします。



⑥ 『すべてのアクセス許可』をクリックします。



⑦ 『ポップアップとリダイレクト』をクリックします。



⑧ 『サイトの追加』をクリックします。



⑨ 画面内の入力ボックスに下記表の URL を入力します。入力が完了したら『追加』ボタンをクリックします。

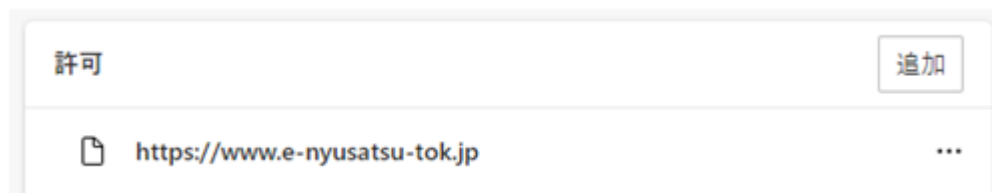
■サイトの追加画面(④のつづき)

■サイトの追加画面(⑧のつづき)



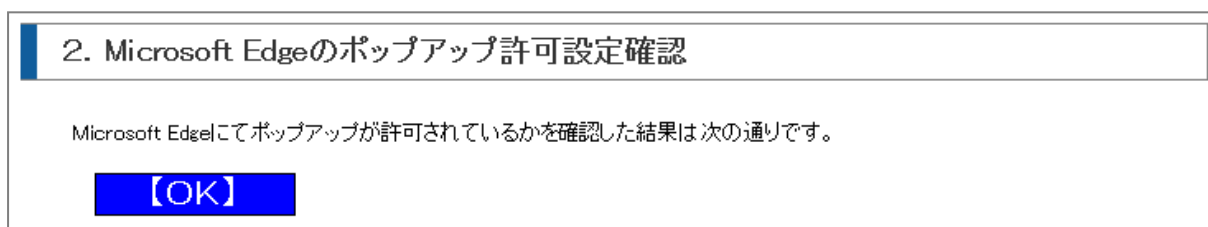
No	URL	説明
1	https://www.e-nyusatsu-tok.jp	徳島県電子入札システム

- ⑩ 入力した URL が許可一覧に追加されていることを確認します。



以上でポップアップ許可登録は完了です。

最後に、事前検証ツールを再実行し、『2. Microsoft Edge のポップアップ許可設定確認』が『OK』となったことを確認してください。



以上で Microsoft Edge の設定は完了です。

6. 電子入札補助アプリのバージョンアップ

事前検証ツールの「1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認」で以下の表示(要確認)が出ている場合は、電子入札補助アプリのバージョンアップを行います。

電子入札補助アプリ	V1.3.0	【要確認】
-----------	--------	-------

既に V1.4.0 以降のバージョンがインストールされている場合、本章はスキップしてください。

電子入札補助アプリは、電子入札コアシステム対応の民間認証局から案内がされていますので、ご利用されている民間認証局より入手してください。

連絡先等は以下の「コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧」をご確認ください。

- ・一般財団法人日本建設情報総合センター「コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧」

・<https://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

入手後は、アプリ付属の手順書に沿ってバージョンアップ作業を実施ください。

バージョンアップ完了後に、事前検証ツールを再実行し、『1. クライアントの各種ソフトのバージョン確認』の『電子入札補助アプリ』のバージョンが V1.4.0 以降となっていることを確認してください。

電子入札補助アプリ	V1.4.0	【OK】
-----------	--------	------

7. 電子入札補助アプリの設定

事前検証ツールの「3. 電子入札補助アプリ 許可 URL 設定確認」で以下の表示(要確認)が出ている場合は、電子入札補助アプリの許可 URL リストの設定を行います。

3. 電子入札補助アプリ 許可URL設定確認

電子入札補助アプリの許可URLが登録されているかを確認した結果は次の通りです。

【要確認】

https://www.e-nyusatsu-tok.jp (電子入札システムURL) が許可URLリストに正しく設定されていない可能性があります。
https://www.e-nyusatsu-tok.jp を電子入札補助アプリの許可URLに設定してください。

許可 URL は事前検証ツールで『要確認』となった URL を追加登録します。

① 電子入札補助アプリが起動していることを確認します。

右下のタスクトレイ内に電子入札補助アプリのアイコンがあることを確認してください。

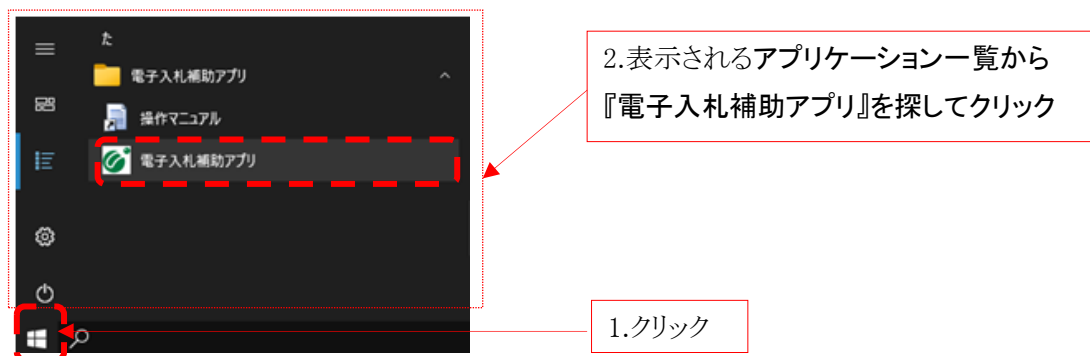


確認できれば②に進みます。

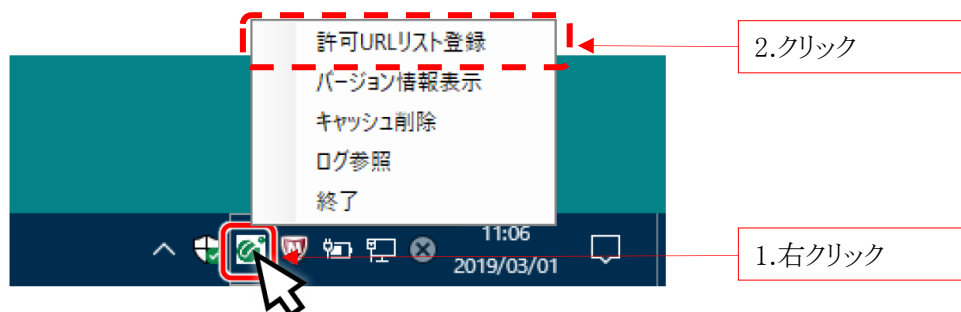
上記のように表示されていない場合は、電子入札補助アプリを起動します。

起動方法の例) Windows マークをクリックし、『すべてのアプリ』をクリックします。

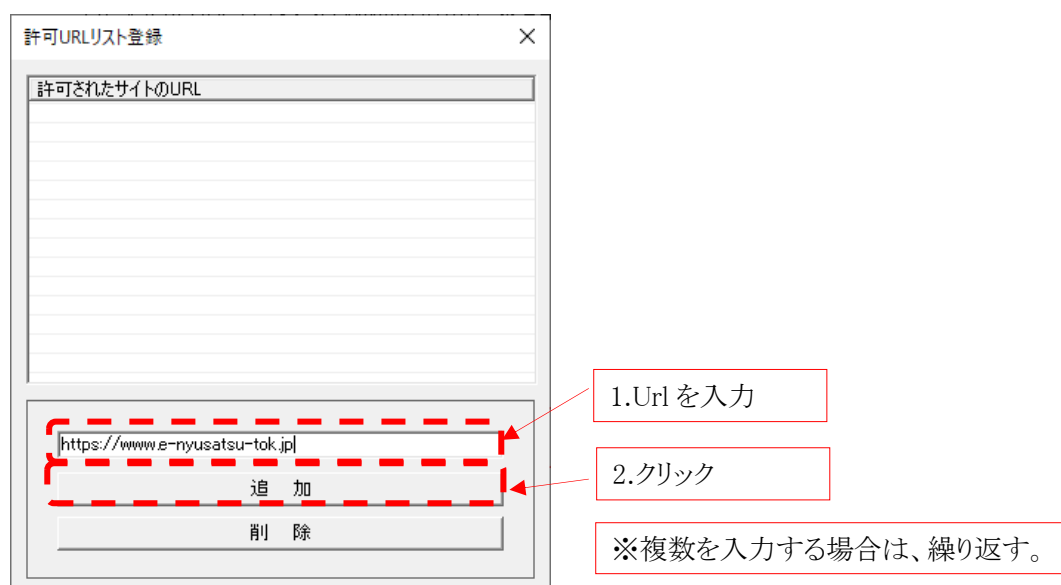
表示されたアプリケーション一覧から『電子入札補助アプリ』をクリックします。



- ② 右下のタスクトレイの電子入札補助アプリアイコンを右クリックし、電子入札補助アプリのメニューを表示させ、『許可 URL リスト登録』をクリックします。



- ③ 『許可 URL リスト登録』画面の中央にあるテキスト入力エリアに URL を入力します。
入力が完了したら『追加』ボタンをクリックします。



以下、表の URL 追加が必要です。

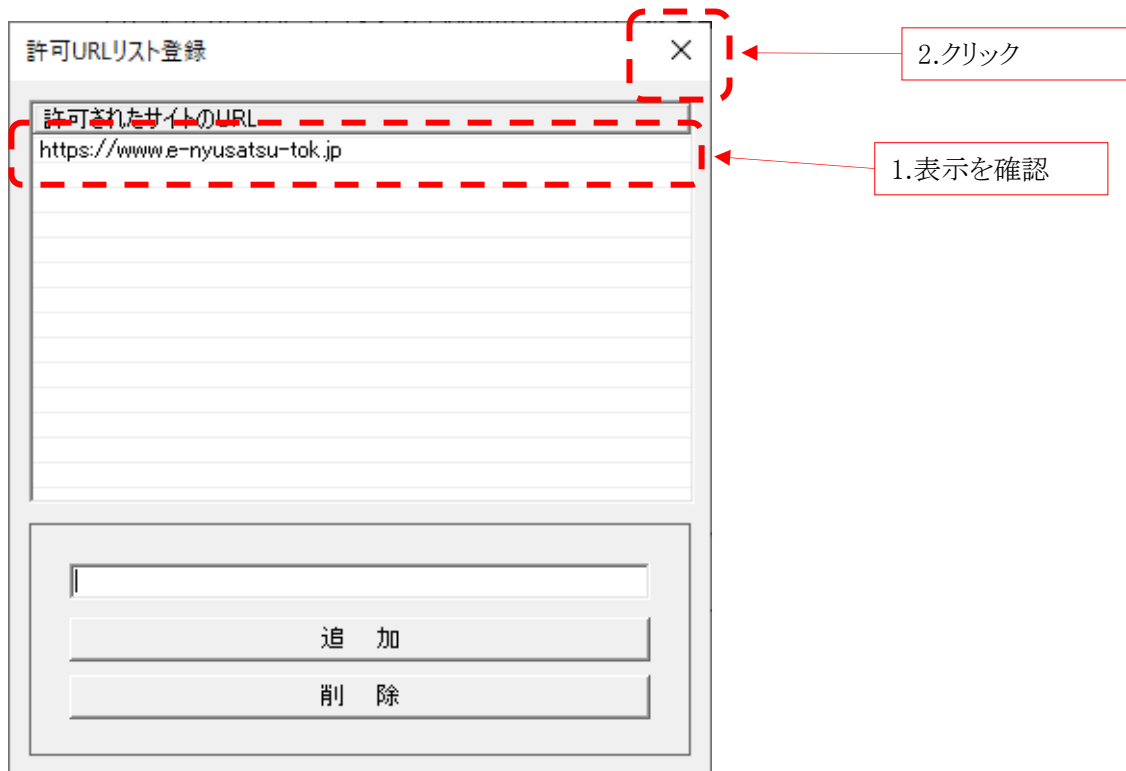
事前検証ツールで『要確認』と表示された URL を追加してください。

No	URL	説明
1	https://www.e-nyusatsu-tok.jp	徳島県電子入札システム

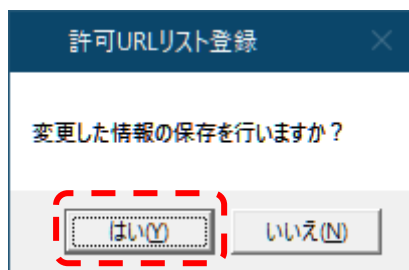
- ④ 入力した URL が一覧に表示されていることを確認します。

(ご利用の認証会社によっては、他にも URL の表示がありますが問題ありません)

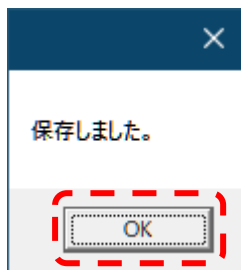
問題なければ設定の保存のために、右上の『×』ボタンをクリックします。



- ⑤ 『はい(Y)』をクリックし、設定を保存します。



⑥ 『OK』をクリックし、設定を完了します。



最後に、事前検証ツールを再実行し、『3. 電子入札補助アプリ 許可 URL 設定確認』が『OK』となったことを確認してください。

3. 電子入札補助アプリ 許可URL設定確認

電子入札補助アプリの許可URLが登録されているかを確認した結果は次の通りです。

【OK】

以上で電子入札補助アプリの設定は完了です。